

●●●会長あいさつ●●●

新大学へ生まれ変わる。 同窓の絆を大切に、さらなる発展を目指そう!

会長 吉永 洋一(工機13期)



陽春の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。大阪府立大学の機械工学科同窓会は、本年もまた素晴らしい新会員をお迎えすることが出来ました。皆様ともども心よりお慶び申し上げます。

さて、2020年は新型コロナウイルスという未曾有のパンデミックに世界中が翻弄されました。日本では、2度にわたる緊急事態宣言の発令、国民へ一律10万円現金給付の緊急経済対策、政府の需要喚起策「Go To キャンペーン」運用の見直し、東京オリンピック・パラリンピックの延期などがあり、さらに自然災害でも西日本や日本海側を中心に、梅雨前線に伴う一連の豪雨災害(令和2年7月豪雨)が発生、大きな被害を受けるなど大変な年でした。

また、8月末に安倍晋三総理大臣が体調不良で辞任、9月に菅義偉官房長官が第99代内閣総理大臣に就任しました。11月には、大阪都構想の是非を問う住民投票が実施され、前回の投票に続き僅差で否決されました。

海外では、英国がEUを離脱。野口聡一さん搭乗の米民間宇宙船打ち上げ成功。北朝鮮が南西部の開城ケソンにある南北共同連絡事務所を爆破。南シナ海を巡る米中対立の激化、相互に総領事館を閉鎖。今年に入っては、米国大統領選で、バイデン氏がトランプ氏を破りました。

海外展開を目指してきた日本にとって、“コロナ禍”は想像を絶する厳しいものでした。情報化社会の現在、我が国の「ものづくり」は益々その中身が問われます。AIの活用はもちろん、新しい視点や発想で、引き続き世界をリードしていきたいものです。

さて、府大と市大の統合計画は、大阪都構想の成否とは直接関係なく、2022年スタートに向けて着々と進んでおり、統合のビジョン、骨子とその手順などが具体化されつつあります。

昨年11月、府大校友会と市大全校同窓会の関係者が集まり、「新大学における工学系同窓会の在り方検討会」がZoom会議を併用して行われました。

大阪公立大学(仮称)では、府大と市大の機械工学科は統合されることになります。2022年に新大学の学生が入学し、卒業するのは4年後の2026年です。機械工学科同窓会(市大には学科単位同窓会が無い)を続けるには、それまでに新大学の機械工学科同窓会の構想をきちんとしておくことが重要です。

これまで、我々の機械工学科同窓会は府大校友会の単位同窓会として活動してきました。これからも学生の研究活動などを支援するとともに、機械やシステムを大切に考える同窓の会として交流の輪をさらに広げ、新大学の発展に少しでも寄与できればと考えております。

それでは、皆様のご参加と忌憚のないご助言、ご支援により新しい機械工学科同窓会をさらに育てて頂くことをお願い申し上げますとともに、皆様方のさらなるご活躍とご健勝をお祈りして、ご挨拶に代えさせて戴きます。

第26回定時総会が開催されました

第26回定時総会が令和2年6月21日(日)に開催されました。オンライン形式の会議のために出席者は多くありませんでしたが、コロナ禍の中、無事に定時総会を開催できましたこと、この場をかりてお礼申し上げます。

吉永洋一会長より開会の挨拶のあと、下記の議題について審議を行った。

①役員交代の承認と紹介

吉永洋一会長の再任、専務理事を大多尾義弘氏から石原正行氏への交代をはじめとする、7件の役員交代が提案・承認された。

②2018年度、2019年度事業報告

過去2年間の事業について事業報告があり、承認された。

③2018年度、2019年度会計報告および会計監査報告

過去2年間の会計処理に関する報告並びに監査報告があり、承認された。

④2020年度、2021年度事業計画

これから2年間の活動計画について提案があり、承認された。

恒例の総会後の懇親会は、コロナ禍のために開催されなかった。

専務理事 菊田久雄、石原正行

2020年度機械工学分野の状況報告

もうどうしたら良いか分からんわ

分野主任 石原 正行

(1996年3月博士前期課程修了)

・・・そんなことを居室で独り、何度も思った1年でした。言うまでもなく、原因は「コロナ禍」という便利かつ簡潔なフレーズで表現できます。

4月の緊急事態宣言をきっかけに、先のことが見通せない状況で、色々な階層の組織で、そして色々な業務に関して試行錯誤が繰り返されました。まずは授業。5月の連休明けには通常運転が出来るかと思いきや、結局前期は、実験・実習系の授業も含めてほぼオンラインで実施せざるを得ませんでした。教員は慣れないオンライン対応に苦戦するなか、学生、特に新生からオンライン授業に対する不満が上がったのは全国的にも報じられた通りです。留学生が日本に入国出来ないのではオンラインで実施せざるを得ないという事情もありました。4年生・大学院生の研究活動は、5月末までは入構制限のためにオンライン対応、その後も感染防止対策を取りながら慎重に実施しました。今

ほどこの研究室を覗いても、飛沫防止のためのパーティションが林立しています。そういえば、学生食堂も1席毎に使用禁止の×印が付けられ、テーブルにはもれなくパーティションが設置されており、グループが食事を終えて席を立つ毎に、職員の方がアルコール消毒に飛んでこられます。前期に実施される入試(編入学試験・大学院入試)においても、面接のオンライン実施や追試験の設定など、公平性の確保に苦慮する事態がありました。オープンキャンパスも初のオンライン実施、各種学術集也会もオンライン、口を開けば二言目には「オンライン」という有様です。

後期になれば、教員・学生ともに何となくコロナ禍での身の処し方が分かってきた感はありましたが、サークル活動でのクラスター発生や大阪府レッドステージ移行、とどめは再度の緊急事態宣言があり、蓋を開けてみれば、実験・実習系の授業も含めてほと

んどオンライン実施という始末でした。年度末に実施される、卒業論文・修士論文の発表会も対面とオンラインの併用を検討せざるを得ない状況にあります。また、大学入学共通テスト(旧センター試験)で「第2日程」なるものが設定されたのは報道でご承知かと思えます。この後に続く入学試験でも混乱が予想されま

す。コロナ禍に関する苦労話はこのくらいにして、機械工学分野が置かれている状況に触れます。大学統合の余波を受けて、分野では教員の新規採用が出来ず、2020年度になるにあたって教員構成は変わりませんでした(下表参照)。2020年度末には吉田篤正先生が定年退職されます。明るい話題として、2021年度には木下進一先生が教授に、桑田祐丞先生が准教授にそれぞれ昇進されます。また、大阪市立大学との統合に関しては、新大学設置を2022年4月に行うことが盛り込まれた議案が2020年2月21日に大阪市会で、3月24日に大阪府議会で可決されました。2021年度入学生は「最後の府大生」として卒業することになりま

す。2022年4月から府大工学域機械系学類機械工学課程と市大工学部機械工学科が統合され、新たに大阪公立大学工学部機械工学科となります。市大の研究室が中百舌鳥に移転するのは2024年4月ということになっています。文科省への設置申請、新カリキュラムの検討、施設の移転にともなう諸事など、先生方がそれぞれ汗を流している状況です。

最後になりますが、今後も機械工学課程・機械工学分野へのご支援を、また、統合後の新大学機械工学科へのご支援をお願い申し上げまして結びの言葉とさせていただきます。

2020年度研究グループ別教員表(2021年2月1日現在)

分野/課程名	領域名	研究グループ名	教授	准教授	講師	助教
機械工学	機械基礎工学	材料力学	三村 耕司	榎田 努 陸 偉		
		機械設計工学	石原 正行			
		バイオ生産システム工学	福田 弘和			
	高機能機械システム	機械計測工学	菊田 久雄		水谷 彰夫	
		システム制御学			小林 友明	
	熱流体・動力工学	機械力学	新谷 篤彦	中川 智皓		
		伝熱工学	須賀 一彦	金田 昌之		桑田 祐丞
		動力工学	瀬川 大資		片岡 秀文	
	エネルギー・環境工学	流体工学	高比良 裕之	小笠原 紀行	中嶋 智也	
		エネルギーシステム工学	横山 良平	涌井 徹也		
		環境工学	吉田 篤正	木下 進一		安田 龍介
		環境保全学	大久保 雅章	黒木 智之		山崎 晴彦

【製造品目】 ●ステンレス(溶接管・条鋼・加工品) ●溶接鋼管(普通鋼) ●機械(パイプ切断機など)

MORY **モリ工業株式会社**

相談役(前社長) 森 明信 (府大 機械 昭29卒)

本 社 大阪市中央区難波5丁目1番60号 (なんばスカイオ22階)
電話(06)6635-0201(代表) <https://www.mory.co.jp/>
河内長野工場 河内長野市楠町東 1615 番地(南海高野線 千代田駅前)
電話(0721)54-1121(代表)

就職・進学等の進路状況について

機械工学分野就職担当 教授 横山 良平

日本経済団体連合会は、2018年10月に、2021年春入社以降の新卒者を対象とする就職・採用活動のルールを廃止することを正式に決めました。長年継続されてきた就職・採用活動の目安がなくなり、当初は活動の早期化が懸念されました。しかしながら、2019年3月には、就職問題懇談会より、各経済団体・業界団体ならびに各大学・高等専門学校に対して、現行の日程と枠組みを維持するように、「2020年度大学、短期大学及び高等専門学校卒業・修了予定者に係る就職について（申合せ）」の周知が行われました。続いて、政府より、経済団体・業界団体に対して「2020年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について」が周知されました。本課程・分野では、本年度の就職業務を開始するにあたり、基本的にはこれらの申合せおよび要請に従い、概ね従来通りの日程で就職業務を行うことに決めましたが、近年の早期化傾向を考慮して、学生が不利にならないように、学校推薦の調整を例年より幾分早めました。

本年度の求人状況については、求人を頂いた企業数が昨年度より数%増加し、470社以上に達しました。私が前回就職担当を務めたリーマン・ショックの影響が残っていた2013年度と比較しますと、求人企業数は1割以上増加しています。例年求人のために来訪頂く企業数は、求人企業数の約1/4で100社を超えます。しかしながら、新型コロナウイルス感染防止のために、3月以降に来訪を自粛して頂きましたので、70社余りに留まりました。代替措置として、ウェブ面談の準備をしていましたが、企業からのウェブ面談のご希望は少数でした。就職・採用活動としての学生と企業の接触も多くの場合ウェブを通して行われ、未経験の異例の年になりました。

2021年1月現在における本課程・分野の就職・進学関連のデータを表1～3に示します。本年度の学域卒業予定者が67名、博士前期課程修了予定者が71名で、特に後者が多数となっています。そ

の内、学域卒業予定者の6名、博士前期課程修了予定者の68名という就職希望の大多数の学生が内定を得ています。就職・採用活動中の内々定の状況については、初期は好調でしたが、コロナウィルスの影響によって企業の採用活動が遅れ、当初の予想に反し、途中から遅れが目立ち始めました。また、自由応募で就職活動を行う学生が例年より多く、その中には苦戦する場合もあり、それも内々定の遅れに影響したようです。学域卒業予定者には、大学院入試後に就職希望に切替えて、就職活動を行った学生も含まれています。就職活動未経験であった学生が短期間に就職活動に向けて意識を高めることは必ずしも容易ではありませんが、幸いにも複数名の内定を頂くことができました。

さて、近年ではインターンシップが就職に有利と一般的に考えられているためでしょうか、インターンシップへの参加者が増加しているようです。また、参加希望者が多いためでしょうか、選考をパスしないと参加できなかつたりするようです。このような事前活動も含めると、就職活動が長期化し、その結果、大学での学び、特に研究活動に専念できる時間が短くなっているように思われます。また、内定者に対して入社前教育を課す企業も見受けられます。これは、長い就職活動を終えた後の研究活動への専心的な取組みに影響します。大学で時間をかけてしか学べないことがあるはずで、その学びに専念してほしいという広い視野に立って、学生の成長を見守って頂けないものかとつくづく思います。この機会をお借りして、企業の皆様には、今後とも大学教育に対するご理解ならびにご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、就職業務にご協力頂きました本課程・分野事務室の職員各位をはじめとして関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

表1.2020年度卒業予定者・修了予定者の進路とりまとめ(2021年1月現在)

●学域学生

	在籍者	卒業 予定者	就 職			進 学			その他	未 定
			企業	公務員・教員	計	本学	他大学	計		
機械工学課程	67	67	6	0	6	50	5	55	0	6

●大学院学生(博士前期課程)

	在籍者	修了 予定者	就 職			進学	研究生	その他	未 定
			企業	公務員・教員	計				
機械工学分野	71	71	68	0	68	2	0	0	1

表2.2020年度卒業予定者・修了予定者(2021年1月現在)

I. 卒業予定者(機械工学課程)

宇廻 勇哉	稲村 峻一	岩崎 志音	鷗瀬 順大	王 暁勇	大橋 紳	奥山 瑞生	甲斐 幹大
金山 洸介	鎌田 隼	菊池 恭平	岸本 航知	北山 玲央	木田 迅飛	木下 通理	木下 諒亮
栗澤 秀平	古場 知也	小林 陽介	坂元 真人	佐藤 潤	島田 拓弥	清水 悠希	清水 優吾
関村健太郎	竹中 海人	中尾 芽吹	中上惣太郎	中谷 将太	永井 大稀	西森 大起	丹羽 一希
橋本 裕輝	花里 尚悟	原 一貴	肥田 弘明	福井 蒼太	藤本 風太	許 載庸	増崎 太基
松尾 拓海	松岡 冬真	松田 慶光	松村 建杜	密原 秀真	宮崎 翼也	宮原 尚暉	三輪 雄基
村田 雅典	森本 真尋	柳井 亮祐	山本 佳輝	吉田 和弘	李 艾洵	綿谷 健	渡邊 智彦
謝 孟飛	田中 弘毅	陈 林浩	張 博雲	盆子原聡美	楊 智開	李 澤林	凌 文彪
郝 季寒	平田将一朗	古谷 健太					

II. 博士前期課程修了予定者(機械系専攻機械工学分野)

青島 猛弘	青山 周平	天見 優斗	安藤 宏樹	池間 大起	石橋 宏規	井田 大貴	岩噌 諒
植田 瑛晶	上野 峻徳	後呂 憲太	大川 佑	大森 一輝	岡 弘紀	岡村 洋明	緒方 悠祐
小川 領太	奥東 一貴	奥山 裕貴	亀井 利人	川崎 拓哉	河原 司	川森 飛翔	岸本 康平
桑田 哲志	小泉 有希	高 文超	小西 智	小林 慶太	佐藤 晃輔	佐野 祥太	渋谷 昌宏
眞海 勇輝	杉田 賢哉	厨子 裕太	曹 礼禧	谷 有希	千種 成尚	陈 义	中西 浩貴
中村 大亮	中山 僚也	長村 篤	成田 允	西野 和希	野津斗輝也	長谷川周平	島中 康成
旗福 亘	畢 一鳴	平野 壮太	藤田 雄也	藤田 龍平	藤原 一樹	船津 達矢	包 凌峰
眞鍋 徳理	水口 雄太	本西 泰大	百生 拓人	柳澤 一嘉	柳澤 真由	山内 克哉	山田 成哉
山田 竜也	山中 俊輝	山本 雄大	吉田 拓真	和田 賢伍	高岡 柊平	名倉 梨花	

III. 博士後期課程修了予定者(機械系専攻機械工学分野)

増田 亘作	2021/3/31博士(工学)の学位取得予定
-------	------------------------

表3.2020年度卒業予定者・修了予定者進路(2021年1月現在)

●内定先

(株)IH	アイシン精機(株)	(株)イトーキ	FDK(株)	NCホールディングス(株)	(株)大林組
川崎重工業(株)	関西電力(株)	キーエンス(株)	近畿グループホールディングス(株)	(株)クボタ	京阪ホールディングス(株)
(株)神戸製鋼所	興和(株)	(株)小松製作所	JFEエンジニアリング(株)	清水建設(株)	シャープ(株)
神鋼鋼線工業(株)	住友化学(株)	積水化学工業(株)	ソニー(株)	ダイキン工業(株)	中外炉工業(株)
中部電力ミライズ(株)	(株)椿本チエイン	(同)DMM.com	寺崎電気産業(株)	デンソー(株)	東海旅客鉄道(株)
東京エレクトロン(株)	豊田自動織機(株)	日揮ホールディングス(株)	日工(株)	日産自動車(株)	日立建機(株)
日立製作所(株)	日立造船(株)	ファナック(株)	富士通(株)	(株)ブリヂストン	北陸電力(株)
本田技研工業(株)	(株)マキタ	マツダ(株)	マレリ(株)	三菱重工業(株)	三菱電機(株)
三菱電機特機システム(株)	三菱PAV-環境ソリューション(株)	三菱マテリアル(株)	村田機械(株)	村田製作所(株)	ヤンマーホールディングス(株)
(株)菱友システム技術	レバレッジズ(株)	福建南方路面機械(有)			

●進学先

本学大学院	京都大学大学院	東京大学大学院	奈良先端科学技術大学院大学	同志社大学大学院
-------	---------	---------	---------------	----------

機械工学科同窓会 2020年度理事会報告

令和2年6月21日(日)の13:00より、オンライン会議の形式で2020年度理事会を開催した。出席者は8名、委任状提出が18名であった。開会にあたり、吉永洋一会長より挨拶があり、コロナ禍における同窓会活動の難しさと同窓会への協力にたいする感謝の意が述べられた。その後、下記の議題について審議を行った。

報告事項

1. 会報40号の発行について
会報担当理事より資料に基づき報告があった。
印刷部数4,200部、郵送部数3,700部。
2. 学業優秀賞の副賞受賞について
大学院学業優秀賞2名、自動車技術会大学院研究奨励賞1名への副賞贈呈があったことが報告された。など、例年、卒業式後に本同窓会主催で行っている新入会員歓迎パーティーは、コロナ感染症予防のため開催されなかった。
3. 大阪府立大学校友会評議委員会報告
専務理事より資料に基づき説明。令和元年度第1・2回の校友会評議委員会の報告があった。
4. 学生の研究発表会出席への旅費補助について
会計理事より資料に基づき、令和元年度の旅費補助(1件)の報告があった。
5. 校友会の名簿情報の交換について
専前年度理事会で協議をおこなった大阪府立大学校友会との名簿情報の交換について、実施することが報告された。校友会・機械同窓会ともに個人情報になる名簿は発行しない。

協議事項

1. 2019年度決算報告・監査報告について
会計担当理事から決算報告がなされ、監事(会計監査委員)より会計処理が適正に行われているとの報告があり、2019年度会計決算が承認された。
2. 理事の交代・新任について
専務理事より理事の交代について提案があり、承認された。続いて、吉永洋一会長の会長再任について提案があり、承認された。
3. 次年度の活動について
資料に基づき提案があり、承認された。とくにコロナ禍のために慎重に活動を行うことが確認された。

専務理事 菊田久雄、石原正行

事務局日誌 (令和2年3月25日以降)

年月日	事項
令和2年 6月21日	機械工学科同窓会理事会、第26回定時総会
令和2年 7月18日	大阪府立大学校友会理事会・評議員会
令和2年12月19日	大阪府立大学校友会理事会・評議員会
令和3年 3月24日	会報41号を発行

成績優秀者表彰

令和2年3月24日(火)に令和元年度学位記授与式が行われました。今回は新型コロナウイルス感染防止対策としてUホールで集合しての授与式は中止され、例年通り各研究グループ内で学位記が授与されました。また、午後4時より令和元年度の学域・大学院成績優秀者の表彰および副賞の記念品贈呈が黒木智之准教授の司会により執り行われました。機械工学科同窓会からは、大学院学業優

秀賞受賞者1名と自動車技術会大学院研究奨励賞受賞者1名に副賞の記念品を贈呈しました。一方、例年開催される機械工学科同窓会新入会員歓迎パーティーは、感染防止対策のため大学からの要請もあり実施を中止しました。次回にはウィルス感染状況が終息し、通常通りパーティーが実施出来ることを期待します。

受賞者は以下のとおりであり、受賞された諸君の日頃の精進と努力をたたえる。

- 日本機械学会三浦賞(大学院)
機械工学分野:蒲ヶ原 光太郎 君、清水 歩実 さん
- 大学院学業優秀賞(副賞:工学部同窓会ならびに機械工学科同窓会)
機械工学分野:今井 峻太 君、橋口 萌 さん、長谷川 敬祐 君
- 自動車技術会大学院研究奨励賞(副賞:機械工学科同窓会)
機械工学分野:清水 歩実 さん
- 白鷺賞(学域)
機械工学課程:鈴木 三平 君
- 日本機械学会畠山賞(学域)
機械工学課程:高瀬 夢人 君

(専務理事 石原 正行)



叙勲・受賞ニュース

叙勲

- ◆谷村 眞治
2020年4月
瑞宝中綬章

- ◆岩田 耕一
2020年11月
瑞宝中綬章

受賞

- ◆灰塚 興
2020年3月
2019年度日本機械学会関西支部賞奨励賞

- ◆福田 弘和
2020年12月
日本生物環境工学会 パラダイム・シフト賞

- ◆杉本 真
2020年9月
第57回日本伝熱シンポジウム
優秀プレゼンテーション賞

- ◆中川 智皓
2020年12月
2020年度 第3回 兵庫・関西
キャタピラーSTEM賞 一般部門 最優秀賞

- ◆大久保 雅章
2020年9月
静電気学会著作賞

- ◆岡崎 友紀
2021年3月
2020年度日本機械学会関西支部賞研究賞

各期理事の選出についてのお願い(重要)

機械工学科同窓会では、会員各位の卒業期ごとに1名の理事を選出していただき、この理事によって組織される理事会で同窓会の運営を行っております。しかしながら、年月を経ることによって、理事を欠いたままの期が多数あり、現在、専務理事がその期の代理を務めています。本会報11ページの2020年度役員名簿の氏名欄に「専務理事に委任」と記載されている期がこれに該当します。ご高齢により理事を担当することが難しいために専務理事に委任されている期もありますが、多くは理事の移転による連絡先不明、または理事退任のあと後任が選出されないままの状態によるものです。

期の理事を欠いたままでは、理事会等で会員皆様の意見を正しく反映させることが困難です。そこで、理事が不在の期の会員各位におかれましては、できるだけ新たな理事を選出の上、同窓会事務局までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。



2019年度 決算報告書 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

■収入の部		単位:円	■支出の部		単位:円
1.前年度繰越金		21,652,757	1.会費		23,417
2.会費収入		642,000	年会費二重払い		0
年会費 小計		342,000	終身会費二重払い		0
今年度	171件	228,000	振込手数料		23,417
新入会員	51件	102,000	その他(会費返金含む)		0
その他年度	6件	12,000	2.運営費		447,373
終身会費 小計		300,000	人件費		36,000
一般	10件	300,000	旅費・交通費		0
新入会員	0件	0	通信費		7,400
会費超過分など	0件	0	印刷・事務用品費		0
3.会報収入		0	会議費		0
広告料	0件	0	Web名簿製作・運営費、業務委託費		403,973
雑収入	0件	0	3.会報発行費		940,440
4.参加費収入		39,000	編集印刷費		636,600
総会懇親会	13件	39,000	発送費		303,400
その他	0件	0	雑費		440
5.利息収入		1,783	4.事業費		184,619
定期預金		1,782	理事会・懇親会諸費		102,021
普通預金		1	新入会員歓迎会諸費(記念品)		16,288
6.雑収入		24,000	理事交通費		30,000
その他	0件	0	特別事業費		0
校友会同窓会活動支援金	1件	8,000	その他(ロボコン支援)		0
寄付(振込)通知No27	1件	10,000	その他(情報交流サロン会講演料)		0
寄付(振込)通知No29	1件	3,000	その他(海外渡航費補助)		36,310
寄付(振込)通知No44	1件	3,000	5.雑支出		0
			慶弔費		0
			その他		0
			6.次年度繰越金		20,763,691
収入項目2～6の合計		706,783	支出項目1～5の合計		1,595,849
収入の部総計		22,359,540	支出の部総計		22,359,540

資 産 目 録 (2020年3月31日現在)

項 目	本年度	前年度
近畿大阪銀行普通	¥169,421	¥66,227
三井住友銀行普通	¥74,294	¥73,445
三菱UFJ銀行普通	¥7,716	¥6,867
郵便局	¥452,911	¥388,334
振込口座(会費)	10,036	0
振込口座(会報)	0	0
近畿大阪銀行定期	0	¥1,043,550
三井住友銀行定期	¥10,000,000	¥10,000,000
三菱UFJ銀行定期	¥10,000,000	¥10,000,000
現金	¥49,313	¥74,334
合 計	¥20,763,691	¥21,652,757

2019年度 会計監査報告

会計帳簿、証拠書類ならびに通帳を監査した結果、適正に執行されていたことを認めます。

2020年6月3日

会計監査 西川 嘉康 蒲生 恵司

機械工学科同窓会 2020年度役員名簿

期 - 卒業年	役職	氏名	期 - 卒業年	役職	氏名	期 - 卒業年	役職	氏名
大機1-S16		※委任	機機3-S24		※委任	工機32-S59		石川 猶也
大機2-S17		※委任	機機4-S25		※委任	工機33-S60		有薊 祥一
大機3-S18		※委任	機機5-S26		矢木原邦雄	工機34-S61		吉田 浩治
大機4-S19		※委任	機原1-S22		※委任	工機35-S62		田頭浩一郎
大機Ⅱ4-S20		※委任	機原2-S23		※委任	工機36-S63		山本 敏之
大機5-S20		※委任	機原3-S24		※委任	工機37-H1		河村 隆介
大機Ⅱ5-S21		※委任	機原4-S25		大野 虎夫	工機38-H2		木村 哲也
大機6-S22		※委任	機原5-S26		※委任	工機38-H2		吉満 信彦
大機Ⅱ6-S22		※委任	機精4-S25		※委任	工機39-H3	監事	蒲生 恵司
大機7-S23		細野 正守	機精5-S26		香川 恭介	工機40-H4		佐藤亜理州
大機Ⅱ7-S23		粕井 寛	工機1-S28		有田 幹雄	工機41-H5		小林 靖弘
大機8-S24		※委任	工機2-S29	名誉会長	青木 正昭	工機42-H6	専務	石原 正行
大機9-S25		我谷 康之	工機3-S30		大野 茂夫	工機42-H6		谷口 富洋
大機10-S26		※委任	工機4-S31		※委任	工機43-H7		松井 和昭
大精1-S16		※委任	工機5-S32		※委任	工機44-H8		馬場 正信
大精2-S17		※委任	工機6-S33		※委任	工機45-H9	会計	水谷 彰夫
大精3-S18	顧問	藤原 啓	工機7-S34	名誉会長	橘 覚雄	工機45-H9		田中 清広
大精4-S19		※委任	工機8-S35	会計	太田 廣	工機46-H10	庶務名簿	黒木 智之
大精5-S20		※委任	工機9-S36		谷川十三夫	工機46-H10		中村 泰浩
大精6-S22		※委任	工機10-S37		豊田 正喜	工機47-H11		藤田 久士
大精7-S23		※委任	工機11-S38	名誉会長	明石 博	工機48-H12		森数 洋司
大精8-S24		※委任	工機12-S39	名誉会長	藤田 勝久	工機49-H13		西海 博行
大精9-S25		※委任	工機12-S39	常務	北出 篤夫	工機50-H14		船越 裕二
大精10-S26		※委任	工機13-S40	常務	赤井 富一	工機51-H15		牧野 允人
大原1-S16		※委任	工機13-S40	会長	吉永 洋一	工機52-H16		森枝 英樹
大原2-S17		※委任	工機14-S41		東野 耿二	工機53-H17		内田 陽介
大原3-S18		※委任	工機15-S42		井上 久弘	工機54-H18		田村 雄一
大原4-S19		※委任	工機16-S43		石川 皓一	工機55-H19		佐野 浩司
大原5-S20		※委任	工機17-S44		中馬 義孝	工機56-H20		松村 玲
大原6-S22		※委任	工機18-S45		坂田 克郎	工機57-H21		黒田 裕之
大原7-S23		※委任	工機18-S45	名誉会長	西川 嘉康	工機58-H22		野田 友彬
大原8-S24		高木 規雄	工機19-S46		杉元 民夫	工機59-H23		荒金 恵美
大原9-S25		※委任	工機19-S46	副会長	水谷 茂	工機60-H24		中村 大輔
大原10-S26		柴沼 元	工機20-S47	常務	政友 公平	工機61-H25		吉田 昂太
大舶6-S22		※委任	工機21-S48		脇谷 俊一	工機62-H26		光永 聖
大舶7-S23		※委任	工機22-S49		伊藤誠太良	工機63-H27		小田宗治郎
大舶8-S24		※委任	工機23-S50		綾野 良孝	工機64-H28		津山 拓也
大舶9-S25		田中 整	工機24-S51		長田 信隆	工機65-H29		平野晋太郎
淀機1-S22		安藤 久	工機25-S52		大多尾義弘	工機66-H30		未定
淀機2-S23		※委任	工機26-S53		河下 一成	工機67-H31		未定
淀機3-S24		玉尾 匡	工機27-S54		石田 純一	工機68-R2		未定
淀機4-S25		※委任	工機28-S55	常務	武田 郁夫	大学院-S34		※委任
淀機5-S26		※委任	工機29-S56		上野 登	大学院-S44		嶋橋 安廣
機機1-S22	常務	村山 乾一	工機30-S57	専務	菊田 久雄	大学院-S56		石田 良平
機機2-S23		※委任	工機31-S58		上田 隆美			

機械工学科同窓会 会則

第一章 総 則

(名称)
第1条 本会は「大阪府立大学工学部機械工学科同窓会」と称する。

(目的)
第2条 本会は会員相互の親睦をはかり工業技術の発展に寄与することを目的とする。

(事業)
第3条 本会はその目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 総会の開催。
- (2) 会員名簿および会報の発行。
- (3) 科学・技術とその情報の交換。
- (4) その他必要と認める事項。

(事務局)
第4条 本会は事務局を大阪府立大学工学部機械工学科内に置く。また理事会の承認を得て支部を置くことができる。

第二章 会 員

(会員の種類)
第5条 本会は下記の会員をもって組織する。

- (1) 母体校会員
 - 官立大阪高等工業学校および官立大阪工業専門学校 機械科、精密機械科、原動機科、船用機関科 卒業生。
 - 旧大阪府立淀川工業専門学校 機械科 卒業生。
 - 旧大阪府立機械工業専門学校 機械科、原動機科、精密機械科 卒業生。
- (2) 浪大会員
 - 浪速大学工学部 機械工学科 卒業生および大学院修了者。
- (3) 府大会員
 - 大阪府立大学工学部 機械工学科 卒業生および大学院修了者。
- (4) 教職員会員
 - 上記卒業生および修了者が所属する学科の現教職員および旧教職員。

第三章 役 員

(役員)
第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長(1名)、副会長(若干名)、専務理事(2名)、庶務理事(若干名)、会計理事(若干名)、常務理事(若干名)、監事(若干名)。
- (2) 理事 原則として各科、各期1名 大学院修了者若干名。
- (3) 上記の外に学内理事(若干名)を置くことができる。

(役員の選出)
第7条 役員は以下の方法により選出する。

- (1) 理事は各科各期の推薦による。
- (2) 学内理事は大阪府立大学在職会員から上記理事の推薦による。
- (3) 会長、副会長、専務理事、庶務理事、会計理事、常務理事は理事の互選による。
- (4) 監事は理事会で推薦し、総会の承認を得なければならない。

(役員の仕事)
第8条 役員の仕事は次の通りとする。

- (1) 会長は会務を統理し、この会を代表する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は会長の職務を代行する。
- (3) 専務理事は会務処理を掌る。
- (4) 庶務理事は専務理事を補佐し、名簿の整理、会報の発行等の諸事務処理を掌る。

- (5) 会計理事は会計事務を掌る。
- (6) 常務理事は会務を処理する。
- (7) 理事は会務の企画立案をする。
- (8) 監事は会計事務の監査を行い理事会および総会に報告する。

(役員の任期)
第9条 本会の役員の任期は2年とする。ただし改選期外の就任理事は次期改選期までとする。

第四章 特別会員

(特別会員)
第10条 本会に特別会員として名誉会長・相談役・顧問を置く。
(特別会員の推薦)
第11条 特別会員は以下の方法により選出する。

- (1) 名誉会長には会長経験者、相談役には副会長経験者および専務理事経験者を推され、理事会の議を経て総会に報告する。
- (2) 顧問は会員中より推され、理事会の議を経て総会に報告する。

第五章 集 会

(定時総会)
第12条 定時総会は2年に1回行う。
(臨時総会)
第13条 臨時総会は理事会の決議により、または全会員の5分の1以上の請求があったとき会長が招集する。
(総会の決議)
第14条 総会の決議は出席者の過半数により成立する。
(理事会)
第15条 理事会は会務の遂行上必要と認めるとき、会長が随時招集する。
(理事会の決議)
第16条 理事会は理事全員の4分の1以上により成立し、決議は出席者の過半数により成立する。

第六章 会 計

(経費)
第17条 本会の経費は、年会費、終身会費、寄付金およびその他の収入をもってあてる。
(会費)
第18条 会費の種類は年会費と終身会費とし、それぞれの額は必要に応じて理事会の議を経て別に定める。既納の会費は還付しない。
(会計年度)
第19条 本会の会計年度を4月1日より翌年3月末日までとし、毎年度毎に会計監査を受け、会計報告および監査報告を次年度中に、何らかの方法で全会員に公表しなければならない。

第七章 付 則

(会則の改正)
第20条 この会則は総会において出席人員の3分の2以上の同意を得て改正することができる。
(会則の発効)
第21条 この会則は、平成4年5月30日をもって効力を生じる。

細 則

(会費)
第1条 会費は下記に定める金額とする(昭和57年7月17日理事会)
年会費 2,000円
終身会費 30,000円
(2) 会費は教職員会員からは徴収しない。

◇ 2020年物故者リスト ◇

※カッコ内は旧姓・旧名

大機S17	藤原	博夫	2019-04-03	淀機S23	西尾	英夫	(南) 0000-00-00
大機S20	南川	恵三	2020-01-11	淀機S24	木村	和雄	0000-00-00
機2S22	倉内	一美	2019-12-14	淀機S25	高橋	伸郎	2020-07-21
大機S26	伊藤	昌夫	2019-04-00	淀機S26	関谷	欣二	2019-09-29
大精S17	神口	聰	2019-03-00	機機S22	辻井	昌明	0000-00-00
大精S18	宇田川	英一	2015-07-00	機機S23	有本	清之助	2013-01-00
大精S18	本田	宏	2020-03-12	機機S23	中野	一男	2019-09-00
大精S19	牧田	孝次郎(飾萬)	2018-05-13	機機S23	堀	昭三	2019-04-06
大精S19	多田	永之助	2018-07-14	機原S22	岡崎	忠	0000-00-00
大精S19	毛利	良雄	0000-00-00	機原S22	清原	省三	2006-04-00
大精S22	梶川	益美	0000-00-00	工機S28	藤本	照也	2019-03-00
大精S23	手塚	和義	2017-12-25	工機S29	小川	俊正	2019-12-00
大精S23	仁川	清	2018-05-00	工機S32	上田	仁	2019-09-21
大精S24	津田	悌	2019-04-00	工機S32	中山	幸三	2020-03-00
大原S20	和田	正雄	2019-05-00	工機S32	南	恒彦	2018-09-17
大原S24	吉矢	貞彦	2019-04-00	工機S33	篠原	龍	2005-01-21
大船S23	石井	明	2019-05-00	工機S34	佐々木	良文	2019-12-15
大船S23	五辻	精一	0000-00-00	工機S34	中井	克二	0000-00-00
大船S23	岡崎	和夫	2019-02-26	工機S34	太田	幹郎	2018-01-05
大船S23	中井	道明	2020-01-09	工機S38	阪本	憲司	2019-09-28
大船S23	山本	隆一	2019-11-29	工機S48	大石	薫	2019-07-00
大船S24	小嶋	昭三(小林)	2019-03-00	工機S50	吉末	龍夫	2020-05-19
淀機S23	上杉	博臣	2020-02-15				

「つばさ基金」のご案内とお願い

「府大・高専基金」では、「世界に翔けつばさ基金」の愛称のもと、卒業生の皆さまにご寄附を募っております。昨年からのコロナ感染症拡大の影響による困窮学生のための「緊急学生支援」へは、卒業生の方々中心に、たくさんのご寄附をいただきました、ありがとうございます。引き続き、府大・高専へのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

寄附の方法としては、大学への直接寄附のほかに、大阪府の「ふるさと納税制度」もご利用いただけます。さらに寄附の用途をご指定いただくことも可能で、青春時代を謳歌された学生クラブ活動も対象になります。また、手続きが簡単なクレジットカードでのご寄附が可能です。詳しくは、最下のQRコードよりホームページをご覧ください。なお、「ふるさと納税制度」でのご寄附の場合、所得や家族構成により決まる限度額までのご寄附については、所得税・住民税の減免により、実質2000円のみのご負担となりますので、ご寄附いただきやすい制度となっております。卒業生の皆さまのご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

《ご寄附実績》

2019年度	622件	55,122,551円
※うち卒業生より	219件	19,920,000円 (金額対前年30%増!)
2020年度12月末まで	826件	56,543,500円
※うち「緊急学生支援」へ	103件	17,960,000円

『〈大阪府立〉大学創基140年記念事業』につきまして

2023年、〈大阪府立〉大学は創基140年を迎えます。この歴史を支えていただいた皆様への感謝を胸に、新大学へとさらに成長していくため、〈大阪府立〉大学の価値として継承・発展する記念事業を計画しております(同封チラシご参照)。詳細は、今後ホームページにて随時ご紹介させていただきますので、卒業生の皆さまのご参画を心よりお願い申し上げます。

※つばさ基金では、〈大阪府立〉大学創基140年記念事業へのご寄附も募集しております。

○お問合せ先

府大・高専基金事務局 担当 村上 和己

電話 072-254-7620



会員限定 マイページについて

●最新の会員名簿が閲覧できます。(公開している方のみ)

●住所登録情報の確認や更新ができます。

会員様からお預かりしている個人情報を、よりセキュリティの高い環境に一元管理しております。

マイページへのログイン

●宛名用紙にIDおよびパスワードが記載されています。

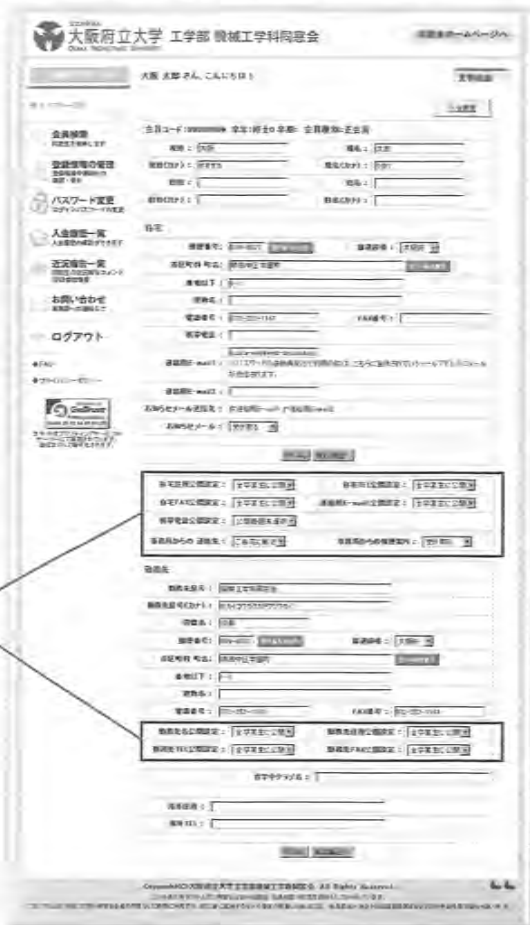
●IDとパスワード管理は充分にご注意ください。

●IDパスワードが分からない場合または紛失された場合は、下記のお問合せ先まで御連絡ください。



個人情報変更ページ

●住所変更の際は、こちらから変更をお願いします。



自宅住所や電話番号、勤務先の情報の公開範囲を指定してください。

会員の皆様へのお願い

新しいホームページをより一層活性化するために、より多くの情報を迅速にお伝えし、会員の皆様に幅広く利用していただけるようにしていきたいと考えております。

クラス会の開催告知から報告や、さまざまな活動報告の場にしていきたいと考えております。そのためには、幅広く情報提供をお願いいたします。(内容により掲載できない場合はご容赦ください。)

その他の機能 ●IDパスワードの変更 ●入金状況の確認 ●近況報告機能

お問い合わせ先

大阪府立大学 工学部 機械工学科同窓会ホームページ 管理・運営サポート
E-mail:osaka-eng@web-dousoukai.com

有限会社プリンティングサービス

538-0043 大阪市鶴見区今津南2-7-6 TEL.06-6969-8111 FAX.06-6969-8112

http://www.printing-s.jp/ 営業時間:9:00~17:45(月~土)



発行所

大阪府立大学工学部 機械工学科同窓会

印刷所

(有)プリンティングサービス

■ 機械工学科同窓会事務局からの依頼事項

会員の異動等に関する同窓会事務局への連絡については、下記までお問合せください。

大阪府立大学 工学部 機械工学科同窓会運営サポート E-mail : osaka-eng@web-dousoukai.com

有限会社プリンティングサービス

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南 2-7-6 TEL.06-6969-8111 FAX.06-6969-8112 <http://www.printing-s.jp/>

営業時間 / 9 : 00 ~ 17 : 45 (月~土)